

ROTARY CLUB OF

KANAZAWA-NORTH



金沢北ロータリークラブ

例会日：木曜日 12:30～13:30

例会場：卯辰山・ホワイトハウス

事務局：金沢市尾山町9-13・金沢商工会議所

TEL <0762> 22-2525

会長：大場勝雄 幹事：桜井健太郎

情報委員長：米沢修一

1981・10月1日 第200号

今後の電気通信技術の 動向について

金沢電話局長 横倉 章氏



人類の情報活動は、言語、文字、印刷という過程を経て電気通信の時代に入りましたが、電気通信により情報の革新が行われます。

電気通信は、聴覚から視覚へ、人間から機械へ、単なる伝達から加工処理へと移行し、情報伝達の高速化、広帯域化がはかられ、高度情報通信システムにより、電気通信とコンピューターが結合し、誰もが何時でも、何処とでも必要な情報をやりとり出来るようになります。

これ等を実現する為には、電子交換機やコンピューターなどの論理回路メモリ等の経済化小型化、光ファイバケーブル伝送方式、デジタル信号処理技術、衛星通信技術、ソフトウェア技術、視聴覚情報処理技術、漢字処理技術等の基礎的技術の研究開発が必要です。

今後これらの開発研究が進むと、自動車電話、携帯電話等の移動通信サービス、新ファクシミリ通信網サービス、映像通信サービス、デジタルデータ交換網サービス等が普及し、実用化が実現します。

電々公社は事業の効率的運営により、電気通信発展の基盤を確立し、電気通信技術の開発により、公共の福祉増進に寄与せんとするものであります。

— 金沢北RC例会講話より — (文責 中村三次)

燃 ゆ る 英 智

— 浅田グループの躍動 —

柴田 三郎

ともにロータリーのメンバーである心友の浅田裕久・豊久さんご兄弟が、そのご夫人らと共にガッチリ、スクラム組んでの事業経営は美しく見事である。次から次へヒットの連打で、既に指呼の内に、それぞれ特色ある七つの事業場が繁栄している。

「さて、こんどは何が生み出されるだろうか」と、あの人達の発想と手腕に敬服しつつ興味しんしんの矢先、柿木畠に和洋膳処と銘打っての“ジョン万次郎”がオープンした。

さる日、此処にお訪ねする機会に恵れたが、このような事業にとっては、最適の環境に在ることを先づ感じとった。事業には、立地条件と、その中味、その運営の始何が肝要であることは言うまでもないが、その瀟洒な造り、朱の階段を静かに2階に足を運ぶと、まさに、あの人達の夢の国が展開されているではありませんか。その内装、その備品に格調高い豊かさが……。かくして、和食あり、中華あり、ステーキ、てんぷら等々、お好み次第のコーナーが配置されていて、お接待さんの清楚なユニホームが、ちりめん作りで華麗であてやかな京の友禅調である。あれこれ、いかにも心憎い“ジョン万次郎”の卓抜なるアイデアである。

辞去の街路に立って、もう一度見上げると、ここのシンボルであろう……ステンド、グラスの大輪の花が壁面いっぱい燃ゆるが如く拡って見えた。やっぱり……そうだったのか？私の第一印象「燃ゆる英智」が、重ねて私の胸を去来した。

さて“ジョン万次郎”とは、何を意味するものであろうか。浅田グループの、この異色なる命名の由縁をもっと探ぐりたいと、さっそく百科事典をひらいた。

『ジョン・万次郎こと中浜万次郎は、1827～98年、江戸末期、海外事情の新知識、土佐国幡多群中ノ浜の漁民で、1841年出漁中遭難し、無人島（鳥島）に漂流、米国の捕鯨船に助けられ、以来ジョン・マンの名をもって、ハワイ、米国などで10年間の海外生活を送り英語、航海、測量などを学んだ。51年琉球に上陸し、鹿児島では藩主、島津斉彬（なりあきら）に海外事情を伝えた。翌52年幕府から許されて故郷に帰り、同年土佐藩士となり、53年には幕臣に迎えられ、海外関係に従事し、開国を説き、さらに薩摩藩、土佐藩にも招かれて教授した。維新後も69年開成学校の教授となった。その間1860年咸臨丸で再渡米し幕府使節団の通訳として活躍』とある。

— 昭和56年重陽の日 —

今週の花

吉山 有海

（9月24日）

がまずみの実
草ばたん
田村草
野 菊
秋のきりん草



ロータリーニュース

ロータリー梅林清掃

9月17日例会終了後、全員、卯辰山のロータリー梅林に直行して残暑の陽ざしを浴びながら除草につとめた。

にわか庭師に

こおろぎ 逃げまどう (小間井記)



親睦・友好委員会 合同炉辺会合

9月19日、東山ホテル「金閣」において親睦・友好両会員12名が集まり、会員相互の親睦をはかるとともに家族の親睦であるクリスマスや花見の会について又友好委員会より京都洛北RCとの交流について説明した後、会員親睦の基本である一業一人制の話など楽しい中にも有意義な会合でした。

出席者

大場、桜井、柴田、小間井、橋場、魚住、小杉(守)
落合、中西、笠間(正)、春田、高畠



クラブ協議会

9月24日(木) 1:30～ 石亭にて

出席者 17名

社会奉仕 ○身体障害者用黄色いハンカチ運動は金沢市内5RCで協賛することに決定。

(1枚 100円)

○卯辰山しょうぶ園休憩所建設寄付金(金沢5RCで約120万円)を来る10月1日(木)午後2時30分、金沢5RC会長、幹事及び社会奉仕委員長で、金沢市役所に於いて贈呈式を行なう。

国際奉仕 ポールハリスフェロー、準フェロー、米山功労者、準功労者を全会員に奨励する。

職業奉仕 10月22日(木) 職場訪問
3月28日(日) 卓球・バトミントン大会

例会 ニコニコボックスの増強の為、例会場で全会員に呼びかける。

拡大 新入会員の件
吉岡氏(建築設計)
合田氏(商事弁護士)
篠原氏(洋酒製造)

企画 ○10月8日(木)創立8周年記念例会の講師を人間国宝の隅谷氏(刀剣)にお願いします。

○10月15日(木)を夜間例会に変更。

10月29日(木)は普通どおり昼の例会とする。

○米山財団週間に、地区米山奨学会委員の方に依頼する。

情報 10月1日付で200号会報を発刊。さらに内容の充実を図る。又、会報200号、400回例会を記念して会員よりニコニコBOXを集める。

修練 新入会員との研修会を近く行なう予定。

親睦 年忘れ家族会を夫人同伴夜間例会とし、石亭で、4月のお花見例会を新例会場にて、オープン祝もかねて家族会とする。

友好 今後の友好事業の打ち合せの為、当クラブより大場会長・桜井幹事・柴田会員・小間井友好委員長が10月22日(木)、京都洛北RCを訪問する。
少年サッカーチーム交歓試合の件を検討する予定。

地域開発 10周年実行委員会

10月15日(木)の夜間例会の時に、郷土誌出版の件で全会員にお願いするコラム執筆。

